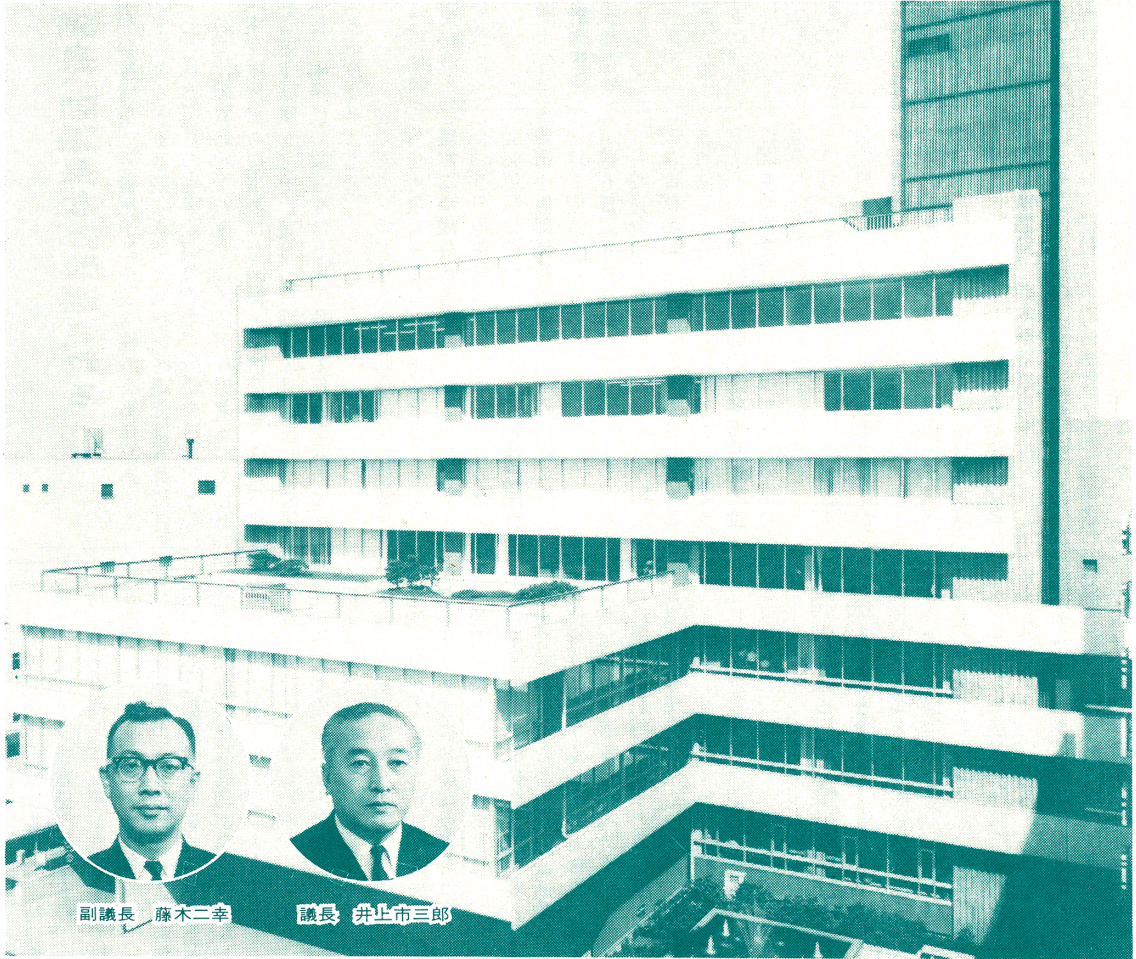


区議会だより

No 12

足立区議会事務局
☎(882) 1111



副議長 藤木二幸

議長 井上市三郎

明るく住みよい足立区の建設に最大の努力を

区民のみなさま、暑中お見舞い申し上げます。

このたび、わたくしたちは第2回の区議会定例会で多数の推挙により、議長、副議長の要職に就任しました。微力ですが、議会の円満な運営と区民の福祉向上のため全力を傾注してまいります。

人口55万をこえた周辺区としての各種行政の立ち遅れには区の重点施策である生活環境の整備、社会福祉の充実、青少年の健全育成の三本の柱を推進するため、重点的、効率的に予算が運用されるよう区側に努力をのぞみ、議会側もその実現に協力をしてまいります。

また、変貌激しい発展途上の足立区を健康で文化的な住みよい区とするため、将来を洞察した長期計画が必要ですが、わたくしたちは一歩一歩その理想に近づくかなければなりません。幸いに、この区では長期計画審議会が設置されていますので、これを基礎に足立区の将来計画の樹立と実現に議会をあげて全力投球をしてゆく考えております。

区民のみなさまも、明るく住みよい足立区を建設するため一層のご支援ご協力を賜りますようお願いしてわたくしたちの就任のあいさつといたします。

第2回定例会

議長、副議長など改選される

昭和44年度第2号補正予算や各学校の改築のための工事請負契約などを審議する第2回定例会は6月11日に開会され、区長の提案説明ののち、会期を15日間と定め、各党代表質問をかきわきに区長から提案されました。33議案、区民から提出された請願・陳情78件、議員の提案による1議案などを審議し、会期を1日延長し、最後に議長、副議長の改選をはじめ、各種委員会委員の入れ替えなどをきめました。

第1日 (6月11日)

区長の提案説明ののち、会期を15日間と決定し、つづいて各党の代表質問が3議員が行ない、質問終了後散会しました。

第2日 (6月12日)

昨日に引き続き2議員から質問が行なわれ、昭和44年度足立区一般会計補正予算(第二号)ほか26議案をそれぞれの委員会に付託して散会しました。

第3日 (6月17日)

総務委員会で審査されておりました17議案につき委員会の報告が提出され、その報告どおり原案を可決しました。つづいて区長から追加して提出された五議案を総務委員会に付託して散会しました。

第4日 (6月24日)

まず会議時間延長をきめ休けいに入り会議再開後、区長から追加提案されました1議案を総務委員会に付託し、翌日の会議時間のくり上げを決めて延会しました。

第5日 (6月25日)

午前零時45分開会し、富沢孝之議員の辞職許可を可決したのち、議長選挙を行ない、井上市三郎議員が当選就任しまし

6月26日の本会議に都市計画特別委員から次のような意見書を提案し、全会一致で可決して、東京都知事あて提出しました。

本区北西部の入谷町および舎人町地区の一部に都市計画事業として北部流通業務団地の建設計画が事業決定し、これが近く着工の運びであることが明らかになりましたが、この団地の建設予定地は都市計画公園に指定された緑地地域でもありかつ

ては区画整理事業も認可されず、法的規制のもとにおかれた関係上都市化が極度におくれた排水の悪い沼沢地帯となっています。

激動する都市経済の流通業務の円滑化をはかるため、北部流通業務団地を建設する必要性に迫られていることは理解できるところですが、当地域は旧来の形態をとどめる狭隘な道路が多く道路事情に乏しい地区であるにもかかわらず、近く日本住宅公団の施工により埋立工事が着工されることになりました。

書

見

意

書

については、当面埋立工事着工前にかの事項について十分なる配慮をお願いしたい。

一、業務団地の建設予定地の埋立工事に必要道路として環状7号線以北の放射11号線の早期完成

二、埋立工事に伴う排水の総合処理をはかるための改良下水道の新設および計画幹線の事業促進

以上の事項を早急に解決される

とともに、さらに、流通業務団地

完成時において本来の機能を十分

果たすため、流通業務団地建設と

併行的に都市計画街路放射11号線

をふくむ次の補助街路の早期完成

をはかられるよう要望いたします。

一、環状7号線から草加バイパス

に至る補助100号線の完成

二、補助100号線から鳩ヶ谷街道に至る

補助250号線の完成

三、国道4号線から鳩ヶ谷街道に至る

補助261号線の完成

特別区自治権拡充大会 開かれる

区長公選制などの実現を目指して特別区の自治権を広げようという要求をもつ大会が、過日千代田公会堂で開かれ、足立区をはじめ多数の区議会議員が参加しました。

大会はまず議長、副議長を選出し、代表演説ののち、特別区長の公選制の実現特別区の財政権の確立、特別区への事務

事業の移管の実現をという陳情書並びに決議を採択して自治

大臣、地方制度調査

会長、衆参両院議長

同地方行政委員会委

員長、国会各党首、

都知事、都議会議長

に提出することにな

りました。



自民党

用地取得特別会計増額

公共用地取得がますます困難なおり、特別会計を増額せよ。本来は都に要求すべきだが、学校用地も先行してこれにふくめたらどうか。

▲増額はしたいが、本年度の財政調整の決定をみて財政的に余裕ができたなら、その節には増額計上をしたい。

区道認定基準の改正について

区道認定基準を改正して4メートル未満でも寄付を条件に区道に準じて下水道整備、道路舗装などを行なうてはどうか。▲区道認定基準は政令により4メートル以上が原則となっている。基準緩和は財政上困難である。

ゴミ容器的の支給または助成について

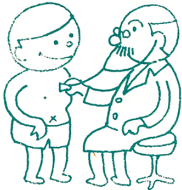
ゴミ容器収集用のポリバケツの破損がめだち首都美化、環境衛生上好ましくない。容器を支給、助成する意思はないか。▲区内全世帯への支給は困難であるが、生活困窮者等に対しては今後検討したい。

公害健診について

公害健診は18才以下とくに抵抗力の弱い子供にも行ない、被害児童は養護学園に収容、治療しながら教育したらどうか。

▲18才未満について

は関係当局で検討すると思う。小中学校幼稚園の健康調査は都と区で力を合わせてやってみよう。



公明党

「公害対策区民会議」の創設について

区民の生命と生活を守るため被害者工場経営者、教育、学識経験者、その他各界代表で構成し、適正な運営をはかれ。

▲都の条例制定による実施面と

関連するが、行政庁、事業主、民間との協力体制が伴わないと効果はない。十分検討して設置の方向で考えてみたい。

応急援護資金の貸付制度について

区民が災害、疾病、住宅困窮などで急にお金が必要となる場合に、生活資金を貸し付ける制度を作る考えはないか。

▲他区では質屋事業を廃止して、資金面を融通しているが、本区では

別途の貸付制度はもう少し検討したい。

保育園の保育時間延長について

働く母親のために一日安心して働けるように保育時間を朝8時から夕方6時まで時間延長を実施出来ないか。

▲時間延長のためには保育の増員が必要である。それらの受入態勢ができれば必要の強い順序から扱っていききたい。

区内の交通安全に交通標識の増設について

裏町事故から区民を守るため、警戒標識その他とくに「反射鏡」の増設は急務である。一か町平均3か所ぐらい増設をはかれ。

▲警戒標識、制限標識、

反射鏡その他については現地調査をし、前向きな姿勢で努力したい。



社会党

公害対策について

6月都議会提案された新公害条例の基本理念を区長はどう考えるか。また実施段階で職員、財源などをどうするのか。

▲総体的意見

として既存の条例の総合化をはかったのは意義があると考える。人員、財源措置は強く都に要望したい。

竹の塚ボーリング場建設について

現行法では建築規制はないとしても国会での規制法制化は時間の問題である。都議会でも満場一致の設置反対と聞くが、区長の考えを聞きたい。



各党の代表質問

技術職員の確保について
区行政の将来展望は若い技術者の養成を必要とする。隘路は住居対策と聞く。職員寮の建設を考えているのか。

▲技術職員の職員寮は賛成だが、今直ちにというわけにはいかないので将来の課題としたい。
北千住駅前広場の設置について
建設省告示によって事業決定がなされ執行は足立区長になったが、今定例会には予算化がない。理由と財源を明示せよ。

▲都としては本年度財調の中で措置すると予測されるので、そういう事実がでたら9月の補正予算に計上したい。

共産党

都市計画三法について

都市三法により民間業者がもうける一方農民は一坪の土地もなくなる。都市計画税などはいつどう引き上げられるのか。

▲まだ法律が施行されたばかり

でどうい問題が発生するか将来の問題ですので、今後の課題にしたい。

教育センター建設について

五億数千万円かけて教育センターを建設するということが、一か所できなく数か所に分散するよう再検討を要する。

▲教育センターは行政施設建設五か年計画の中にふくまれて積立てを行なっており、分設は将来の問題である。

下水道のヘドロ処理について

私道下水のヘドロ処理に困っている。環境衛生ということで、とくにこれから夏にかけてどう考えているか。

▲公共溝渠などのヘドロ処理の場所はほとんど足立区の低地帯に運んでいるが、

地主の了解を得ている。

江北橋下流右岸のバス路線について

荒川下流右岸堤防工事に伴いバス路線の交通規制あるいは存廃について区としての対策をどう考えているか。

▲現在バスが運行されているところは都道であり、現在の工事により道路交通に支障のないようにと都に要望した。



足立区議会委員会名簿 (昭和44年6月26日現在)

Table with columns: 委員会名, 委員氏名, ◎委員長, ○副委員長. Lists various committees like 総務委員会, 区民委員会, 厚生委員会, etc., and their members.

区民からの 請願・陳情

- List of petitions and requests from citizens, including items like '採択されたもの' (Adopted items), '給食調理士の増員' (Increase in school nutrition staff), '区内の精障者の社会復帰施設設置' (Facility for social reintegration of people with mental disabilities in the ward).

- Additional list of petitions and requests, including '第2庁舎前の信号機設置' (Traffic light installation in front of the 2nd building), '下水道の暗渠化' (Underground sewerage), '区内心身障害者の福祉増進' (Welfare improvement for people with mental and physical disabilities in the ward).

あとがき

議会の役員改選に伴い、このたび編集委員の顔ぶれが変わりました。新しい委員は次のとおりです。
◎森 信雄 ○白村 益治郎 古性 直
小川 三郎 榊原 茂 (◎委員長) ○副委員長)